



たんぽぽ だより



赤碕福祉会 基本理念

一、報恩感謝 一、奉仕精神

第123号 令和5年4月発行

令和5年度 法人スローガン 「心が笑う 笑顔でつなぐ百寿苑」

社会福祉法人 赤碕福祉会

介護老人福祉施設 百寿苑
百寿苑デイサービスセンター
百寿苑きらりデイサービスセンター
百寿苑ヘルパーセンター
グループホームあかさき
グループホームきらり
グループホームはなみ
あかさき介護支援センター
鳥取県東伯郡琴浦町赤碕1061-3
(0858) 55-2051



桜の花が満開となり春風が心地よい季節となりました。皆様におかれましてはお健やかに過ごされたこととお喜び申し上げます。

赤碕福祉会では、四月より一名の新任職員を迎え新年度がスタートしました。新型コロナウイルス感染症も丸三年を経過しますが、引き続き基本的感染対策を継続し施設内での感染症のまん延防止に努めご利用者様の安心安全な生活の提供に努めてまいります。感染症分類が二類から五類に移行となり、地域の皆様とのボランティア活動等を通しての交流も可能となります。入所者様と地域へ出かけ、地域の皆様が気軽に来苑される日を心待ちにしております。

今年度、特養では入所者様の睡眠状態の改善と夜間スタッフの業務負担の軽減等を目的に全床見守り支援システム「眠りスキャン」を導入しました。システムの有効活用により、入所者様の睡眠・生活の質の改善に取り組んでいます。又、地域の高齢者の在宅生活を支える通所介護・訪問介護・配食サービス等は専門職の配置等により充実させてまいります。当法人が地域で必要とされ信頼される施設・事業所となるよう今年度も職員一同取り組んでまいりますので、地域の皆様には引き続きご支援・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

令和五年四月吉日

社会福祉法人 赤碕福祉会

苑長 入江 祐子

令和5年度 事業計画

新型コロナウイルス感染症は感染症法上の位置付けが、5月には2類から5類に移行となりますが、高齢者施設においては施設内で感染が広がらないよう対策を続けていくことが求められます。今後も基本的感染対策を徹底しながら、効果的かつ持続可能な感染対策を見出し、利用者に安心安全で楽しみの多い利用環境・生活環境を提供していくことが求められます。コロナ禍が利用者及び職員の生活に与えた影響は大きく、負の影響を克服し一日も早く元の日常を取り戻すためにも、令和5年度は感染対策を引き続き継続しつつ、コロナ禍前の生活に近づけるよう行事等を徐々に行いながらご家族との交流の機会、地域との交流の機会を復活する年とします。令和5年度の具体的取組としては、令和4年度の取組みを引継ぎ、下記の内容について更に具体化し、より実効性の高い計画とすることで、地域の高齢者・障がいのある方への支援の充実を図ります。

1. 人権の尊重

- ・職員に対する倫理教育の充実
- ・虐待を発生させない体制づくり
- ・身体拘束への適正な対応
- ・利用者の自己決定と選択の尊重

2. サービスの質の向上

- ・利用者の自立支援を目的とするケアマネジメントとケアの提供
- ・機能訓練の充実による利用者の自立性の維持と向上
- ・認知症ケアの充実
- ・サービスの自己点検（自己評価）と改善への取組み
- ・リスクマネジメントによる事故防止
- ・職員教育・研修の充実
- ・利用者及び家族等の満足度の向上
- ・利用者や家族等からの苦情や相談への的確な対応
- ・サービスの記録の充実と情報開示
- ・職員接遇マナーのふりかえりと向上
- ・科学的介護情報システム（LIFE）の積極的な活用

3. 利用者の生活環境・利用環境の向上

- ・安心・安全な施設・設備環境の整備
- ・QOL：生活の質の向上
- ・日常的な医療との連携
- ・事業継続マネジメントの実践
- ・感染症及び食中毒の予防・まん延の防止

4. 地域との交流、地域における公益的な取組

- ・地域住民の介護予防と社会交流への取組（介護予防教室、公民館活動等）
- ・地域から信頼と協力を得るための積極的なPR
- ・苦情・相談内容の公表
- ・配食サービスによる在宅高齢者の食・健康への支援と見守り活動
- ・情報管理の徹底
- ・職員によるボランティア活動への参加（海岸一斉清掃、トレセン横歩道の清掃等）
- ・感染症の発生状況に対応したイベントの開催（夏祭り、敬老会、文化祭、ふれあい交流会等）

5. 人材の採用に向けた取組の強化

- ・人材の確保

6. 人材定着に向けた取組の強化

- ・人材の定着
- ・業務改善による職員の身体的・精神的負担の軽減
- ・職員の安全と健康の確保
- ・職員処遇の改善
- ・多様な雇用形態、多様な年代が働きやすい職場づくり

7. 人材の育成に向けた取組の強化

- ・法人がめざす職員像の明確化
- ・人材育成
- ・体系的な教育・研修プログラムの策定と運用
- ・リーダー層（管理職・指導的職員）の育成
- ・介護福祉士・介護支援専門員資格取得への支援（勉強会の開催）
- ・各種資格取得・更新への支援（助成金の活用）

8. 法人事業継続性の強化

- ・経営理念、方針の明確化と職員への周知
- ・安定的な収益の確保
- ・財務状況の把握
- ・営業活動の継続と評価・改善
- ・積極的な加算の取得と適正な報酬の取得
- ・コンプライアンス（法令順守）の徹底
- ・中期経営計画の策定
- ・生産性向上に対する取組

令和5年度スローガン

心が笑う 笑顔でつなぐ百寿苑

「笑顔でいると周りの人も笑顔になる。笑顔のバトンを百寿苑から地域へつなげていきたい。」こういった想いを令和5年度のスローガンと致しました。コロナ禍を経ても、利用者の皆さまが笑顔溢れる地域生活を送られるよう努力して参ります。令和5年度もよろしくお願い致します。



▲毎年、書道の先生に書いて頂き掲示しています。達筆を見ると気が引き締まります。

辞令交付式

4月3日、昨年度と同様に対面参加とオンライン参加を組み合わせ辞令交付式を実施しました。新規採用職員と正規採用職員計10名に理事長から辞令を交付し、新年度のスタートを切りました。





節分祭・ひな祭



▲宮司さんと無病息災を祈願しました。



▲デイサービスでは鬼が大暴れ！



▲美味しそうな恵方巻きができました！



きらりデイサービス・理学療法士のハビ紹介

普段、「百寿苑デイサービス」のリハビリを目にする機会が多いのですが、「きらりデイサービス」のリハビリを見るとなかなかハードなりハビリをされていました。ぜひ参考にしてみてください。



▲家の段差を模した、高めの障害物を超える訓練です。



▲日常なお困りごとは無い方ですが、更なる安定性を目指して体幹トレーニングをされています。



▲退院後の左脚の動きを確認しています。



▲入院前に感じていた腰痛は無くなったそうです。腹筋の付き具合を確認しています。



▲腹筋の左右差を確認しています。



▲在宅生活の継続を目指して腹筋スタートです。

食の裏側！厨房のこだわりを紹介します

厨房では「スチームコンベクションオープン」（写真右・通称：スチコン）という機器を活用しています。写真は南瓜コロッケの調理過程ですが、スチコンを使用して蒸すことで、湯がなくても旨みが凝縮され、水っぽくなりません。

他の食材にも活用しており、美味しい食事の提供を支えています。

(調理員より)



オープンにスチーム発生装置を取り付け、熱と蒸気を調整しています

▲調理前の南瓜

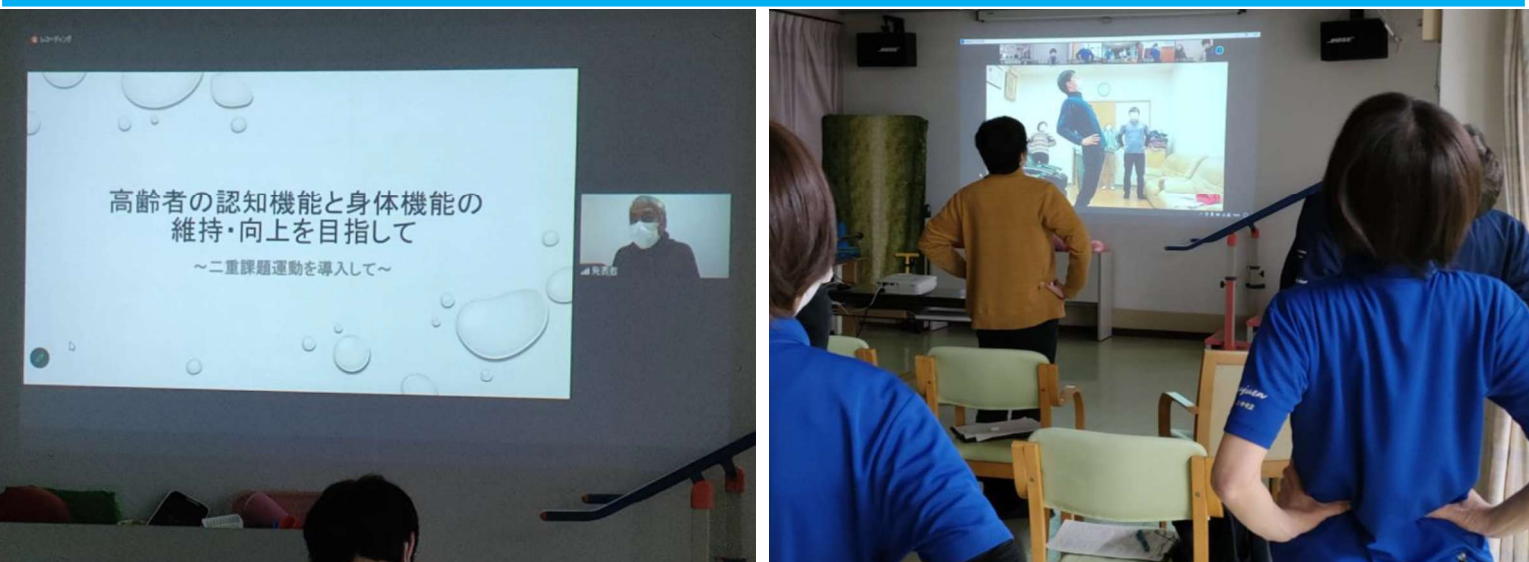


▲スチコンの活用と調理員が手際の良さが組み合わさり、美味しい手作りコロッケの完成

苑内研究発表会&鳥取県社会福祉研究学会

3月24日、苑内研究発表会にて、法人内6事業所が令和4年度の取り組みとその成果を発表しました。

また、2月には佐藤（厨房）と月森（百寿苑デイサービスセンター）が「鳥取県社会福祉研究学会」に参加し、発表を行いました。令和4年度もそれぞれが試行錯誤を重ねながら、ケアの向上や業務改善に取り組みました。その経過を振り返りながら、今後も地域の社会福祉の発展向上に努めます。



▲オンラインでの発表の様子

▲途中、理学療法士実演のもと体操を実施

教えて！職員さん

赤碕福祉会には、様々な施設や職種があります。今回は、「百寿苑デイサービスセンター」に所属する介護士（相談員兼務）・時枝雅篤の仕事を紹介させていただきます。

百寿苑デイサービスセンター
【介護士の一日の流れ】

- 8:30 ミーティング、送迎
- 9:30 **機能訓練（リハビリ）**
または入浴介助
- 12:00 昼食提供・口腔ケア
トイレ案内
- 14:00 **レクリエーション**
- 15:00 おやつ提供
記録
- 16:30 送迎
- 17:30 退勤



作業療法士の月森です。お気軽に声をかけください！

転ばず自分で歩ける生活を送れるよう、専属の作業療法士が立てた計画に沿って、マシンを使って筋力の維持向上を図ります。

その日の業務分担によって入浴介助に入ることもあります。



午後のレクリエーションでは道具を使った運動をしています。時枝さんの盛り上げ上手な進行で利用者の方も楽しく過ごされています。創作活動もこの時間にしています。

【この仕事に就いたきっかけ・やりがいは？】

● 昨年の1月から百寿苑に転職してきました。これまでも介護士の仕事をしていました。百寿苑に来てみて● 周りの職員の皆さんに手厚くサポートして頂いており、とても働きやすいと感じています。

● 誕生会や季節の行事（花見ドライブやクリスマス会）も午後の活動で行っています。「今日は来て良かった」と思ってもらえる楽しい活動になるよう努めています。

● 4月からは介護士と相談員を兼務します。相談業務はこれまでに経験がなく、不十分なところもありますが、しっかりと務めを果たせるよう精進していきたいです。



百寿苑デイサービスセンター
介護士兼相談員
時枝 雅篤

新任職員紹介



特別養護老人ホーム百寿苑
介護士
妻波 勇

特養に眠りスキャンを導入しました



ベッドのマットレスの下にセンサー機器を敷くだけで体動などの微弱な振動を捉えて、睡眠、覚醒、呼吸数のほか、起き上がり、離床などの情報を感知することができます。入った情報はパソコンのモニターにリアルタイムで表示され、職員は入所者それぞれの状態を把握することができます。

心より感謝申し上げます

※2月下旬～4月上旬に寄贈、ボランティアの方を掲載しております。

ボランティア

琴浦柔道クラブ様…草取り、畑作業
足立様…草取り

寄贈

明治安田生命様…タオル
秋田農園様…野菜



(編集後記)

長年地域の方々に親しまれてきた A コープ赤碓店が閉店になることを知り驚きました。百寿苑でもよく入所者の方の買い物でお世話になっており、特養では入所者の方と「さよなら A コープ外出」を行い、別れを惜しんだところです。先日の報道で他企業への引き継ぎが行われる方向になることを知り、職員一同安堵いたしました。これからも住民の皆さまが暮らしやすい地域であることを願うばかりです。